

希少38

なすかいどう
那須街道アカマツ遺伝資源



1. 森林管理署：塩那森林管理署
2. 森林計画区：那珂川森林計画区
3. 所在地：栃木県那須郡那須町
4. 林小班：栃木県 那須郡那須町高久第1 国有林 101 い外
5. 面積：41.81 ha
6. 設定年月日：平成1年（1989年）那須街道アカマツ林木遺伝資源保存林に設定
平成30年4月1日旧那須街道アカマツ林木遺伝資源保存林から名称変更
7. 法的規制：風致保安林、鳥獣保護区
8. 設定目的：県道那須高原線（那須街道）の両脇に広がるアカマツを主体とする天然林で、明治23年から昭和22年までは旧宮内省所管の御料林であった。栃木県内唯一の風致保安林に指定されているほか、「とちぎの景勝百選」にも選定されているアカマツ林である。東日本型東海・関東型アカマツの自生地、森林施業の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、アカマツが優占する群落の希少な個体群を保護するため設定する。

9. 特 徴：標高300～330m。

保護林周辺部を含め、保護林内は、胸高直径 20～75cm 程度のアカマツが優占する林となっている。県道付近および保護林南東部では下草が刈られている。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

